



志をもって 未来を切り拓け

< 貫く精神 >

自学
温言温動

「3年生から学ぶ会」 を行いました Part.2

2月18日(水)に3年生から学ぶ会を行いました。前号に続いて、3年生の話の内容を紹介します。

私は、長距離走の授業の時に友達に支えられ、成長しました。

長距離走の最初の授業では、とりあえずタイムとか気にせず、最後の授業までに10周は走れるようになろうと目標をたてました。もう3年生だし、まだ最初の授業だけど、少なくとも半分は走れるだろうと思っていたからです。

でも、実際は3周くらいしか走れませんでした。自分でもびっくりしました。体力がないのは自覚していたけど、ここまで走れないとは思ってなくて、これじゃあ10周は無理だろうなと思いました。多分全力で練習してどうにかなるレベルではない、と。最初ほどのやる気はなくなり、サボりにはならない程度に程々に頑張ろうという意識になりました。

そうして迎えた次からの授業。走る前に友達が「10周走れるようにお互い頑張ろうね!」と声をかけにきてくれました。「私には無理だと思うよ。そんなに頑張れないし。」と伝えたら、じゃあ自分が応援するし、授業のときもたまに手伝うよと言ってくれました。そのときは何となくで流したのですが、その友達はその後の長距離走の授業で、本当にたくさん応援してくれたし手伝ってくれました。毎回のように声をかけてくれて、「頑張ろう!」と言ってくれて、一緒に走ったりもして。それで本当に記録が伸びたとき、私以上に喜んでくれました。記録が伸びたことよりもその反応がうれしくて私もだんだんと頑張ろうという気持ちになっていきました。

長距離走の最終計測のとき、その子はまた声をかけてくれました。前と同じように、「10周走れるようにお互い頑張ろうね!」と。前は私にはできないと否定してしまっただけ、今度は「うん。お互い頑張

ろうね。」と返せました。できるかわからないけど、できるだけやってみようと思ったからです。最後まで自信はなかったけど、その友達のおかげで私は10周走りきることができました。その子が支えてくれなかったら私は目標を達成することはできなかったし、友達の支えて大事なんだと感じる出来事でした。

3年女子



私は、この3年間で、相手の気持ちを考えて、行動することができる自分になったと思います。

今、振り返ると、今までの私は、意識をしようとしているけど、どこか自分の気持ちを優先して、人の気持ちに目を向けられなかったことがありました。「相手の気持ちを考える」という言葉は、道徳の授業など、いろんなところでよく聞く話で、当たり前前にできていることだと思っていました。しかし、その言葉の本当の意味を私はきちんと理解していませんでした。

そこで私は、大きく2つのことを意識し始めました。1つめは「周りを見て行動す

ること」です。例えば、移動教室などで、状況的にどうしても誰かが一人になってしまうときがあります。そんなとき、偶数なら自分が隣へ行くよう心がけ、奇数の場合でも、誰かが疎外感を感じないよう、自然に会話の輪に入れるような「体の向き」まで意識して動くようにしました。また、友達と話しているとき、その内容を知らない人が一人でもいれば、その場ではあえてその場の誰かが知らない話題を話さないよう気をつけました。もし話す必要があるときでも、内容を知らない人にさらっと状況を説明し、その場にいる全員が置いてけぼりにならないような配慮を意識しました。

これらのことは、当たり前のことだと思った人もいるかもしれないけど、自分が楽しいときには、周りに意識が行き届かないようなことが、どうしてもあってしまうことだと思ったので、強く意識をしようと思いました。

そして、2つめは「人の話を丁寧に聞くこと」です。例えば、誰かが自分に相談をしてくれたときには、相手がせっかく自分を頼ってくれたのだから、その気持ちに全力で応えたいと考えました。ただ聞くだけでなく、真剣に寄り添い、今の自分にできるアドバイスを伝えることで、相手の心に届くようなことを心がけました。

しかし、全てが順調ではなく、小さなことでも、いざというときに行動できないときもあり、そのあと後悔することもありました。「意味があるのか」と不安になることもありました。

そんな私を支えてくれたのは、勇気を出して行動したときかけられた「ありがとう」という言葉です。その一言で、自分の行動には確かに意味があったのだと確信し、前を向くことができました。

皆さんには、もし、これから誰かが1人になっていたり、仲間外れになっていたりしてときには、進んで隣にいくなどの相手の気持ちを思った行動をしてほしいです。私もまだ完璧ではなく、ときどき躊躇してしまうことがあるので、前向きに行動していこうと思います。

また、意識し始めたきっかけになったこ

とは、自分が寂しい思いをする立場になったことがある経験からだったので、皆さんには、自分が嫌な思いをした経験をそのままにせず、これから自分は他人に対してどう行動していくかをぜひ考えてほしいと思います。そうすることで、より多くの人と温かい関係を築くことができると思いました。

3年女子

こうやって作文を読んでみると、仲間の存在がとても大きく、仲間に励まされたり、自ら仲間に関わろうとしたりするなど、仲間とのつながりが自分自身を大きく成長させたと感じることができました。

ぜひ、1・2年生の皆さんは、仲間の存在、仲間とのつながりについて、考えてみてほしいと思います。



【3月のおもな予定】

- 3日(火) いじめを見逃さない日
- 4日(水) 公立高校第1次選抜
(高校によっては5日も実施)
- 5日(木) 卒業式準備、卒業式練習
3年同窓会入会式
- 6日(金) 卒業証書授与式
- 12日(木) 1年薬物乱用防止教室
2年職場体験(～13日)
- 13日(金) 公立高校第一次選抜合格発表
- 16日(月) 三者懇談(～19日)
- 19日(木) 合唱交流会
- 23日(月) 修了式、離任式
- 24日(火) 学年末学年始め休業日(～4/6)